平成26年度　当初予算要求の概要

局・区名	総務局	要求総額	3,333	百万円

（対前年度予算　＋　3　%）

局区予算要求方針

経済情勢では景気回復に向けた明るい兆しが見え始めていますが、行政を取り巻く状況は依然厳しく、少子高齢化の進行、また、人口減少社会の到来への対応をはじめ、大規模な自然災害への備え、地球規模での環境問題への取組など、多くの課題に直面しています。

このような状況の中、多様化する行政ニーズや行政課題に的確に対応し、まちの持続的かつ安定的な発展、そして市民福祉のさらなる向上の実現に向けて、市民目線による行財政改革の断行、スリムで効率的な組織体制を構築するとともに、政策立案や業務遂行、都市経営能力など、職員のさらなるレベルアップを図ることが必要です。

総務局は、幅広い視点から各局の事務事業の遂行をサポートし、持続可能な都市経営に寄与することを念頭に、全庁的な視点からの行財政改革や組織改革の推進をはじめ、「行政のプロ」として、市民視点・現場視点で仕事のできる職員の育成、人事評価制度の運用による人材育成の推進、ＩＣＴの活用による業務の効率化・市民サービスの向上、市役所庁舎の安全・安心・快適な環境整備に要する経費などを要求します。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※　◎は新規事業、○は拡充事業】

1　行財政改革の推進、ICTの活用による業務の効率化

○　統合基盤の構築による情報システム最適化の推進　341 百万円

取組内容　各業務システムに共通する機器や機能を統合し、経費の削減、業務の効率化を実施

・　総務事務センターの運営　197 百万円

取組内容　対象とする内部管理事務を拡充した第2期分業務の継続実施

・　行財政改革の推進　3 百万円

取組内容　事務事業の総点検における評価機能の強化、みんなの審査会の実施

2　職員のモラール（士気）向上、人材育成の推進

・　人事評価、職員研修事業の実施　56 百万円

取組内容　全職員を対象とした人事評価の実施、意識改革・能力開発を支援する職員研修の実施

3　庁舎の安全・安心・快適な環境の整備

○　庁舎内の安全性、快適性向上と省エネ化　87 百万円

取組内容　高層館における老朽化設備の更新や、施設の長寿命化に向けた方策の実施

◎　本庁舎駐車場の整備　23 百万円

取組内容　既存公用車駐車場の除却設計及び新たな市民駐車場の建設設計

主な行財政見直し項目

・汎用機システムの廃止	【機器賃借料	▲219,399千円】
・デジタル複合機の導入（本庁）	【印刷経費	▲15,000千円】
・デジタルサイネージの導入（本庁）	【広告料収入	4,492千円】